

# JIS

## 遮熱コーティングの線膨張係数測定方法

JIS H 8455 : 2022

(OSTEC/JSA)

令和 4 年 2 月 21 日 改正

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

## 日本産業標準調査会標準第一部会 構成表

|       | 氏名      | 所属                                   |
|-------|---------|--------------------------------------|
| (部会長) | 酒 井 信 介 | 横浜国立大学                               |
| (委員)  | 安 部 泉   | 公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサル<br>タント・相談員協会 |
|       | 市 川 直 樹 | 国立研究開発法人産業技術総合研究所                    |
|       | 大 瀧 雅 寛 | お茶の水女子大学                             |
|       | 奥 野 麻衣子 | 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社             |
|       | 木 村 一 弘 | 国立研究開発法人物質・材料研究機構                    |
|       | 椎 名 武 夫 | 千葉大学                                 |
|       | 寺 家 克 昌 | 一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会                  |
|       | 清 家 剛   | 東京大学                                 |
|       | 高 辻 利 之 | 国立研究開発法人産業技術総合研究所                    |
|       | 千 葉 光 一 | 関西学院大学                               |
|       | 寺 澤 富 雄 | 一般社団法人日本鉄鋼連盟                         |
|       | 渡 田 滋 彦 | 一般財団法人日本船舶技術研究協会                     |
|       | 中 川 梓   | 一般財団法人日本規格協会                         |
|       | 久 田 真   | 東北大学                                 |
|       | 廣 瀬 道 雄 | 一般社団法人日本鉄道車輛工業会                      |
|       | 藤 本 浩 志 | 早稲田大学                                |
|       | 星 川 安 之 | 公益財団法人共用品推進機構                        |
|       | 細 谷 恵   | 主婦連合会                                |
|       | 松 橋 隆 治 | 東京大学                                 |
|       | 棟 近 雅 彦 | 早稲田大学                                |
|       | 村 垣 善 浩 | 東京女子医科大学                             |
|       | 山 内 正 剛 | 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構放射線<br>医学総合研究所   |
|       | 山 田 陽 滋 | 名古屋大学                                |
|       | 和 迩 健 二 | 一般社団法人日本自動車工業会                       |

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 22.11.22 改正：令和 4.2.21

官 報 掲 載 日：令和 4.2.21

原 案 作 成 者：一般財団法人大阪科学技術センター

(〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町 1-8-4 TEL 06-6443-5326)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 050-1742-6017)

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 目 次

|   | ページ |
|---|-----|
| 序文 .....                                | 1   |
| 1 適用範囲 .....                            | 1   |
| 2 引用規格 .....                            | 1   |
| 3 用語及び定義 .....                          | 2   |
| 4 原理 .....                              | 3   |
| 5 測定装置及び支持ジグ .....                      | 3   |
| 5.1 測定装置 .....                          | 3   |
| 5.2 支持ジグ .....                          | 4   |
| 6 試験片及び参照試験片 .....                      | 4   |
| 6.1 試験片 .....                           | 4   |
| 6.2 参照試験片 .....                         | 5   |
| 7 測定方法 .....                            | 5   |
| 8 報告 .....                              | 6   |
| 附属書 A (参考) トップコートの線膨張係数測定例 .....        | 7   |
| 附属書 JA (参考) $\alpha$ -アルミナの線膨張特性値 ..... | 9   |
| 附属書 JB (参考) JIS と対応国際規格との対比表 .....      | 10  |
| 解 説 .....                               | 12  |